

農業委員会だより



- 地域のベテラン農家さん
※佐藤孝昭様と照子様ご夫妻です。
- 5面に特集記事があります。

主な内容

- 農業委員会が新体制でスタートしました … 2、3 面
～農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します～
- 福島肉用牛共進会が開催されました … 4 面
- 感謝状が贈呈されました … 4 面
- 地域のベテラン農家さんの紹介 … 5 面
- 農地利用状況調査を実施しています … 6 面
- 農業委員会の活動を紹介し … 6 面
- 農地の貸し借りの手続きについて … 7 面
- 有害鳥獣に注意!! … 8 面

農業委員会が新体制でスタートしました ～農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します～

会長就任のあいさつ

日頃より農業委員会活動に対しまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。この度の改選に伴い、会長の職に就任いたしました渡辺善幸と申します。よろしくお願いいたします。



会長
渡辺 善幸

我々本宮市農業委員会は、農業者の皆様を代表する機関として、関係機関と連携を図りながら農地の適正な利用に尽力して参る所存です。今後とも皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

まだまだ残暑が続きますので、農作業を行う際は、水分補給や休息を取るなど十分にご注意ください。また、農業機械を使用する際も事故防止のため取り扱いには注意をお願いいたします。

辞令交付式・委嘱状交付式が行われました

農業委員辞令交付式が7月22日市役所で行われ、市長から農業委員12名に辞令が交付されました。その後に行われた第1回総会で農業委員会会長に渡辺善幸氏が、会長職務代理者に津田英明氏が選出されました。

また、農地利

用最適化推進委員委嘱状交付式が7月31日、市役所で行われ、渡辺会長から農地利用最適化推進委員12名に委嘱状が交付されました。



農業委員辞令交付式



農地利用最適化推進委員委嘱状交付式

☆各地区の担当委員をご紹介します

地 区	農業委員	推進委員	地 区	農業委員	推進委員
本 宮	川名 良子	中野 裕美	和 田	佐藤 一徳	根本 久永
高 木	根本 功	増子 淳一		菊地 弘子	
荒 井	渡辺 義一	矢吹 雄一	糠 沢	川名 栄次	古宮 修一
仁井田	国分 政彦	渡辺 琢哉	白 岩	石川 弘昭	橋本 清徳
青 田	高橋 洋子	遠藤 孝	長 屋	鈴木 浩善	三瓶 和彦
岩 根	津田 英明	国分 翔麻	稲 沢	渡辺 善幸	佐々木清忠
関 下			松 沢		佐藤 新一

今回の委員改選で退任された農業委員・農地利用最適化推進委員の皆様です

～委員会活動にご尽力いただき、ありがとうございました～

▶農業委員

遠藤栄太郎さん(荒井) 阿部 修司さん(関下) 遠藤 正任さん(糠沢) 石橋 広基さん(白岩)
船生 栄子さん(本宮) 遠藤 政幸さん(青田)

▶農地利用最適化推進委員

遠藤 俊雄さん(青田) 国分 保さん(白岩) 佐藤 和恵さん(松沢)

農業の現状に深くより添い 未来への道筋へジャンプ!! 地元のパートナーを目指します!!

● 農業委員 ●

会長職務代理者

					
川名 栄次 (糠沢字東禅寺)	国分 政彦 (仁井田字五百川)	鈴木 浩善 (長屋字馬次郎内)	石川 弘昭 (白岩字梶内)	高橋 洋子 (青田字寄松)	津田 英明 (岩根字下池ノ入)

会長

					
渡辺 善幸 (稲沢字宮ノ前)	川名 良子 (本宮字小幡)	菊地 弘子 (和田字上百前)	根本 功 (高木字根岸)	佐藤 一徳 (和田字対馬内)	渡辺 義一 (荒井字三本松)

● 農地利用最適化推進委員 ●

					
古宮 修一 (糠沢字羽黒)	矢吹 雄一 (荒井字荒井)	遠藤 孝 (青田字鎗)	橋本 清徳 (白岩字宮田)	渡辺 琢哉 (仁井田字上野台)	国分 翔麻 (岩根字本郷)
					
佐々木清忠 (稲沢字橋本)	中野 裕美 (本宮字坊屋敷)	三瓶 和彦 (長屋字根廻)	根本 久永 (和田字西明内)	増子 淳一 (高木字大学)	佐藤 新一 (松沢字竹重内)

※農業委員

農地の貸借、売買、農地転用許可などの審査や、行政への意見提出などを行います。

※農地利用最適化推進委員

担当地区において、農地利用最適化のための現場活動を行い、地域農業が抱える課題解決に取り組みます。

福島肉用牛共進会が開催されました

令和7年度J Aグループ福島肉用牛共進会が7月26日、福島県家畜市場で開催されました。

本共進会は福島県内の和牛改良を一層進めるとともに、和牛繁殖経営基盤の維持拡大と出品技術及び飼養管理技術の向上を目的に行われ、県内から55頭の和牛が出品され、審査員が発育状況や体格などを審査しました。



共進会の様子



石橋さんと「うきうき」

本市からは、長年畜産業を営んでいる石橋広基さん（白岩）が出品した「うきうき」が優等賞首席を受賞しました。また、今回初めての出品となる遠藤義博さん（青田）の「こはる」は優等賞を受賞しました。



遠藤さんと「こはる」

る。今後も若人の会（安達地区の畜産の会）のメンバーと協力して、畜産を盛り上げていきたい。」と話していました。

感謝状が 贈呈されました

令和7年度の改選により、農業委員会を退任された石橋広基さん、三瓶和彦さんへ8月22日、高松市長より感謝状が贈られました。

石橋さんは2期6年、三瓶さんは3期9年にわたり、本宮市農業委員として本市の農業振興にご尽力いただきました。



左から三瓶和彦さん、石橋広基さん、高松市長

地域のベテラン農家さんの紹介

～きゅうり栽培を行う2組の農家さん取材しました～

佐藤 孝昭さん（稲沢）
佐藤 照子さん

佐藤孝昭さん、照子さんのご夫妻は、長年専業で農業を営んでおり、作物はきゅうりを主とし水稲も栽培しています。きゅうりはハウス栽培、路地栽培どちらも行っています。ハウスは4棟あり、出荷が多い時期だと1日50箱にもなるとのことでした。



佐藤さんご夫妻と地域の皆様

夏は高温の影響で茎が焼けてしまい、つるが伸びないため、茎を切って横に伸ばすように工夫をしています。

栽培には地域の方も協力しており、手伝いをしている方は



「スーパーできゅうりを見ると形や値段などを見てしまう。前より興味を持つようになった。」とのことでした。

佐藤さんご夫妻は、「繁忙期なども来てくれるので助かる。今後も地域のつながりを大事にし、できる限り栽培を続けていきたい。」と話していました。

三浦 哲博さん（白岩）
三浦 節子さん

三浦哲博さん、節子さんご夫妻は、きゅうり栽培を主に行っています。哲博さんは65歳まで

会社勤めをしていましたが、現在は本格的に専業で農業を営んでいます。



三浦さんご夫妻

今年は雨があまり降らなかつたため、水の管理をしっかりと行い、また害虫の発生も多かつたため、栽培方法の記録、農薬



遮光シート

の管理を徹底しているとのこと。また、夏の高温対策としてハウスに遮光シートを被せ、現在はトマトを用いて高温対策の研究を行っています。

三浦さんご夫妻は、「今後も安心、安全な作物を届けられるように頑張りたい。」と話していました。

高温対策について

近年、夏の高温は、作物の生産に大きな影響を与えています。



干からびた畑の葉

取材した2組のご夫妻も高温対策をしており、きゅうり以外でも気温にあった作物を選定する必要がありますとのことでした。

農地利用 状況調査を 実施しています

本宮市農業委員会では、農地法により毎年市内すべての農地を対象に、適切に耕作や管理がされているかを確認する農地利用状況調査（農地パトロール）を実施しています。

農地パトロールは、農業委員、農地利用最適化推進委員が市内各地で行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

このうち、すでに実施中の本宮地区では、川名委員と中野委員（写真）が担当し、農地の利用の状況や地域の現状などについて、時には現地での聴き取りも交えながら調査を行っています。

今後、本市では調査結果をもとに、農地の貸し手と借り手のマッチングや遊休化した農地の利活用対策などに取り組んでいく予定です。



農地の現況を確認



現地調査前の打合せ



研修会の様子

課題解決にむけた話し合いに必要とされる手法やヒントを学ぶ研修会が、9月11日に郡山市の「ビッグパレットふくしま」で開催され、本市農業委員・農地利用最適化推進委員が参加しました。研修会では、講演会に引き続き、参加者がグループに分かれワークショップ形式で事例発表などを行い、地域の多様な担い手とともに、農業をどのように維持・発展させていくべきかについて理解を深めました。

令和7年度 農業委員・農地利用 最適化推進委員研修会

農業委員会の活動を紹介します

農業委員会だより記事の募集

農業に関わるイベント、活動、自宅の自慢の家庭菜園など、情報がありましたらご連絡ください。

その他、「農業委員会だより」に対するご意見や、農地に関する質問などありましたらお問い合わせください。

農地法の許可申請に関する 手続きスケジュールをお知らせします

申請書締切日	許可予定日
10月1日	10月24日
11月4日	11月25日
12月1日	12月25日
1月5日	1月26日
2月2日	2月25日

※許可予定日は、他法令の状況により期間が長くなる場合があります。

農地の貸し借りの手続きについて

農地の貸し借りをする、貸し借りをしている農地を更新する際は以下のいずれかの手続きが必要です。

☆農地中間管理機構（農地バンク）経由による貸し借り

貸し手と借り手の間を農地バンクが仲介する貸し借りです。



- 契約期間は原則10年以上です。
- 貸し手は農地バンクに貸し付けた農地について、税制措置が受けられる場合があります。
- 賃借料の支払いは口座振替で行われ、借り手は複数の所有者から農地を借りる場合であっても、農地バンクとの手続きのみとなるので手間が省けます。
※毎年、所定の手数料がかかります。
- 申し込みから正式な契約まで、約2か月かかります。

農地バンク経由の貸し借りはこんな方に向いています。

- 長期間、農地の貸し出しを希望する方
- 複数の貸し手から長期間安定して農地を借りたい方

☆農地法第3条の許可による貸し借り

貸し手と借り手が直接むすぶ貸し借りです。



- 賃借料や期間などお互いの話し合いにより柔軟に決めることができます。
- 家庭菜園にチャレンジしたい、新しく農業を始めてみたい方も右の条件を満たせば借りることができます。
- 申請から許可まで約1か月かかります。

- ・ 農地を効率的に利用して耕作を行うこと
- ・ 必要な農作業に常時従事すること
- ・ 周辺の農地利用に支障がないこと

農地法第3条の許可による貸し借りはこんな方に向いています。

- 柔軟に貸し借りの期間を設定したい方
- 少数の貸し手から農地を借りたい方

※申込書及び申請書は農業委員会窓口にあります。

- 農地中間管理機構（農地バンク）経由の貸し借り
➡ 公益財団法人福島県農業振興公社（安達拠点 地域マネージャー）
TEL：080-3754-3066
- 農地法第3条の許可による貸し借り
➡ 本宮市農業委員会事務局 TEL：0243-24-5387

お問い合わせ

自然災害に備えて農業保険に加入しましょう！

農業経営にはあらゆるリスクが存在します。
さまざまなリスクをカバーしたいとき…

収入保険をおすすめします！

- 青色申告を行っている農業者が対象
- すべての農産物を対象に自然災害や価格低下など、経営努力では避けられない収入減少を補償

※条件によっては、保険料の軽減措置もありますので詳しくは農業共済組合へお問い合わせください。

福島県農業共済組合県北支所
TEL：0243-23-7777(代)



農業者年金に加入しましょう！！

- 加入条件
- 1. 年間60日以上農業従事
- 2. 国民年金第1号被保険者
- 3. 65歳以下

お問い合わせ

本宮市農業委員会事務局 TEL：0243-24-5387



全国農業新聞を読もう！！

- ① 発行日／毎週金曜日
- ② 購読料／月額700円

お問い合わせ

本宮市農業委員会事務局 TEL：0243-24-5387



有害鳥獣に注意!!

近年、全国的に有害鳥獣による農作物被害や人身被害が増加しています。とくにクマによる人身被害なども多発しています。作業の際は、周辺の状況を十分注意しながら安全な農作業を行きましょう。

鳥獣対策や農作業を行う際に注意すべき事項

- 作業中にラジオなど音のでる物を携帯するなど、自分の存在をアピールする。
- とくにクマは早朝、夕方に行動が活発になるため、周囲に気を付ける。
- できるだけ単独での作業は避ける。
- 森林、斜面林などのそばの農地は、クマ類の出没ルートとなりやすいので特に注意し、安全確認を行いながら周囲の刈払いなどを行う。

誘因物の適切な管理

- 野菜などの収穫残さや生ごみなどは適切に処理をする。
- 農地では果樹園が最も被害を受けやすいため、収穫後は放置せず適切に除去する。
- 収穫物保管庫などがある場合は、きちんと施錠するなど管理を徹底する。
- とくにクマは、草刈機などに使われるガソリンなどの揮発性物質も誘引物になるため保管場所に注意する。

**もしも、
クマに遭遇して
しまったら…**
(近くにクマがいることに
気がついた場合)

落ち着いて、クマに背を向けずに、
ゆっくりとその場から離れましょう。
クマを驚かすので、大声を
出したり、走って逃げるのは
やめましょう。



編集後記

今夏の猛暑は作物や農作業に大きな影響を与えました。厳しい環境の中でも懸命に工夫し、汗を流す農家さんや作業されている皆様に頭が下がります。本誌が少しでも皆様の励みとなり、地域農業を支える力になれば幸いです。次号も現場の声をお届けしてまいります。
(津田 英明)

広報委員

・三遠渡国石津
瓶藤辺分川田
和琢政弘英
彦孝哉彦昭明

・佐矢橋川鈴高
々々吹本名木橋
清雄清良浩洋
忠一徳子善子



広報委員会は6人から12人に人数が増えました!!
今後もさらに良い情報を届けます!!